

問い合わせ先
敦賀海上保安部
次長 大場 正美
電話 0770-22-4179



敦賀海上保安部
平成29年1月19日
午後3時30分

平成28年福井県内における海難発生状況（速報値） ～船舶事故、人身事故共に増加～

船舶事故【別紙1参照】

船舶事故隻数は、41隻と前年比5隻の増加

船舶事故全体のうち、プレジャーボートが約7割を占めている

プレジャーボートの事故隻数は、27隻と前年比3隻の減少

漁船・遊漁船の事故隻数は、11隻と前年比8隻の大幅増

船舶事故を起こされた方の約6割が県外居住者

船舶事故に伴う死者・行方不明者は、前年と同じく発生せず

人身事故【別紙2参照】

人身事故者数は、59人と前年比3人の増加

マリンレジャーに伴う海浜事故者数は、35人と前年比13人の増加

人身事故は、7月から8月の夏季期間に多く発生

人身事故にあわれた方の約7割が県外者であり、中京・関西圏からの来県者が

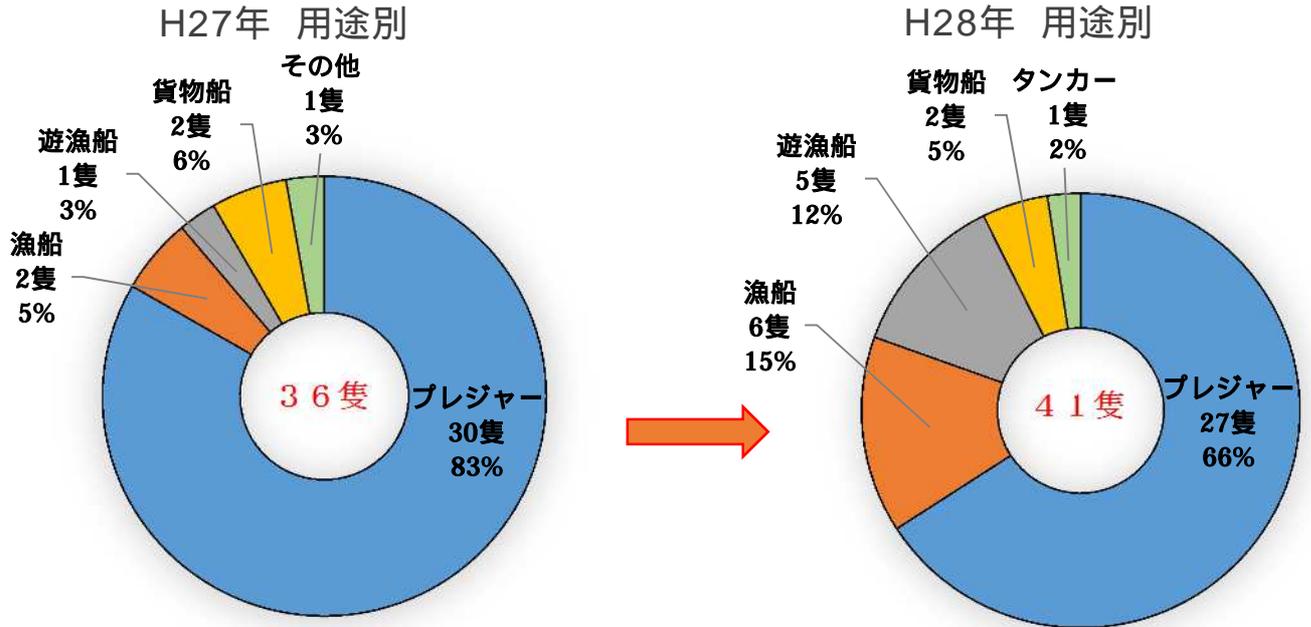
多い

人身事故に伴う死者・行方不明者は、24人と前年比2人の増加

1 船舶事故の発生状況

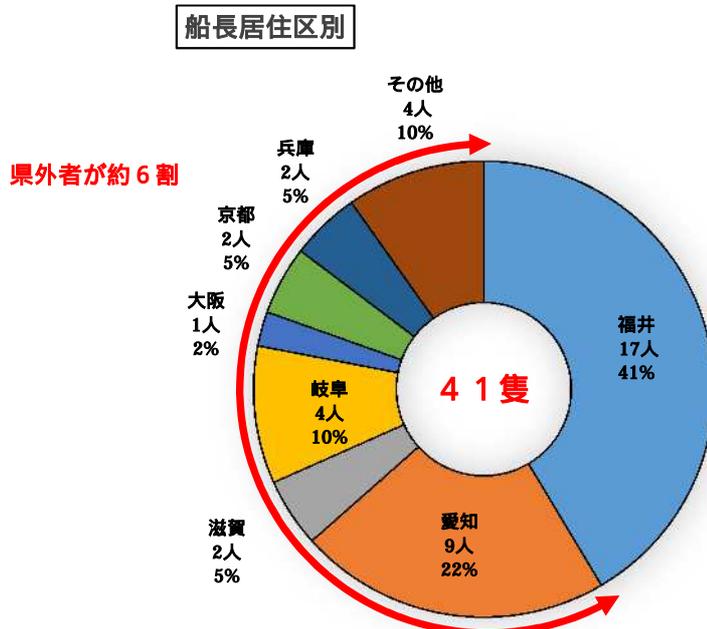
用途別の状況

- ・ H28年の事故発生状況は41隻で、前年比5隻増。船舶海難に伴う死者・行方不明者は0人
- ・ 用途別の海難では、**プレジャーボートが約7割(27隻)**と海難の殆どを占めており、漁船・遊漁船の海難は共に増加しています。



操船者居所の状況

- ・ 約4割が福井県内者、約6割が県外者による事故であった。
- ・ 地元者のほか、敦賀は中京地区、小浜は関西地区からの者が多い。

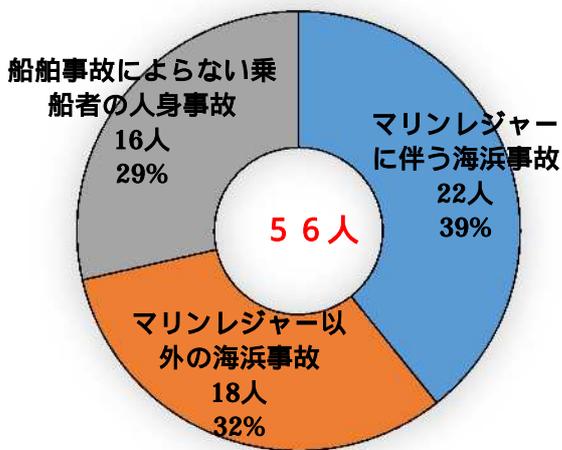


1 人身事故の発生状況

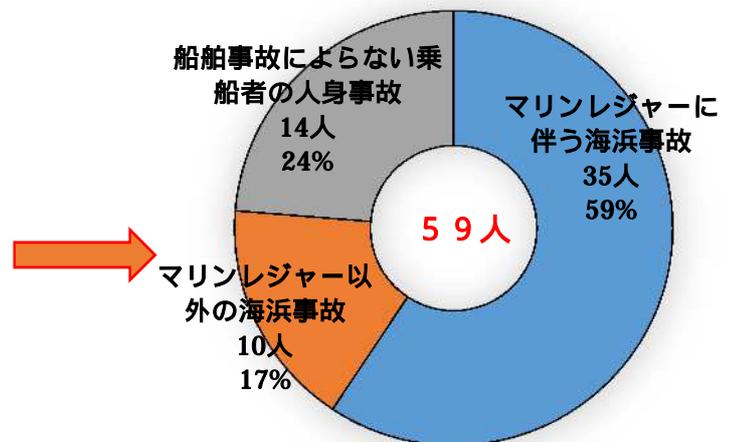
用途別の状況

- ・ H28年の事故発生状況は59人で、前年比3人増。
- ・ H28年はマリレジャーに伴う海浜事故が35人で6割に増加しています。

平成27年 事故区分

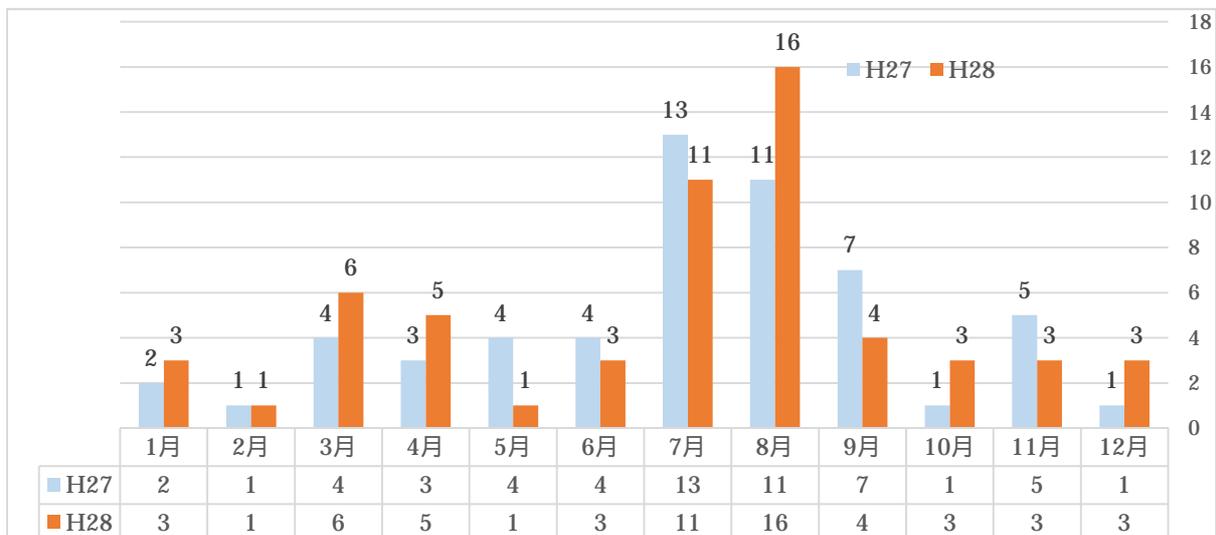


平成28年 事故区分



月別の状況

- ・ H27年・H28年ともに7月～8月に多発しています。



事故者居所の状況

- ・ 県外地区の者による事故が約7割であった。
- ・ 地元者のほか、中京地区、関西地区からの者が多い。

居住区別

